

新規入院

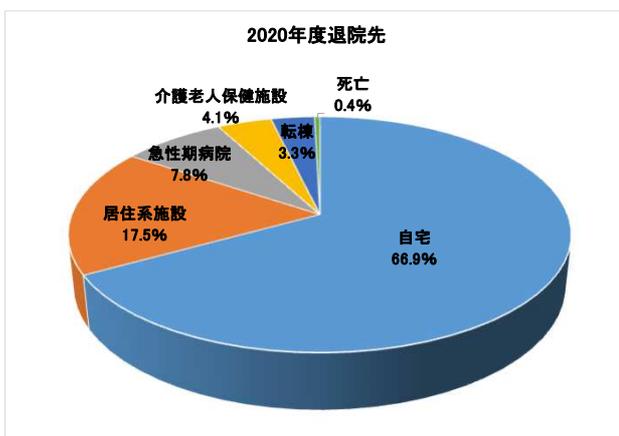
	患者数(人)	平均年齢(歳)	重症者割合(%)
2020年度	238	83.6	47.0

重症者とは、回復期リハビリテーション病棟に入院した患者様のうち、FIM総得点55点以下の方です。
 「FIM」(Functional Independence Measure):ADL(食事・更衣・移動・排泄・整容・入浴など生活を営む上で不可欠な基本的行動)の評価法であり、点数が高いほどADLが高い(介護の必要性が低い)という結果です。

退院

	患者数(人)	在宅復帰率(%)	重症改善(4点以上)率(%)
2020年度	245	92.0	76.1

・重症者改善率とは、重症者のうち、FIMが入院時に比べ16点以上(入院料1の場合)増加した患者様の割合を示しています。
 ・在宅復帰率とは、退院患者様が自宅・居住系介護施設に帰られた割合を示しています。

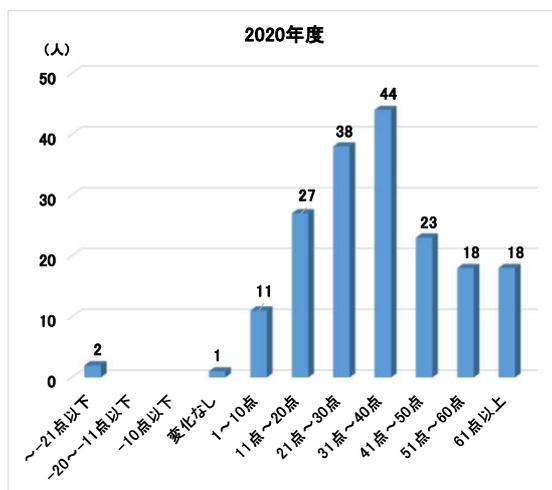


アウトカム評価

	対象患者数(人)	リハビリテーション実績指数
2020年度	182	48.6

・リハビリテーション実績指数とは、「入院から退院に至るまでのADL改善」と「在棟日数」から算出され、高いほどリハビリの効果も高いと判断されます。また、基準がいくつか設定されていて「40以上」は最も高い基準となっています。

対象患者のADL利得(FIM)



ADLが入棟時に比べて退棟時にどの程度改善(退棟時FIM-入棟時FIM)したかを示しています。点数が高いほどADLがより改善(=介護の必要性が低い)しています。